

現場貼り仕上用

- このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様などの危害や損害を未然に防止するためのものです。表示記号の内容をよく確認したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号	記号の意味
 警告	●取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
 注意	●取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれのある内容を示しています。

製品破壊、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

運搬及び保管

-  **注意** ●本製品はパネル等に硬質ポリスチレンフォームを使用しています。硬質ポリスチレンフォーム材は無塗装の部分が長時間直接太陽光のもとに放置されると、紫外線により劣化する恐れがあります。屋外で長時間保管する場合は、必ず養生シートなどで覆ってください。
- 搬入や施工時の運搬はカド打ちに注意して下さい。傷、へこみ、破損の原因になります。
- 硬質ポリスチレンフォームは80℃以上になると変形する可能性があります。高温の物や火気がない場所に保管してください。
- 当社汎用プライマー(水性)は、凍結させないでください。凍結させると本来の性能を発揮できなくなります。

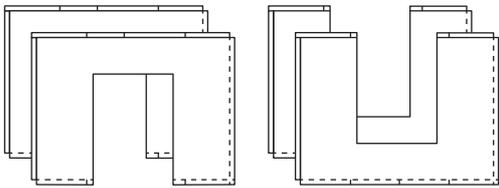
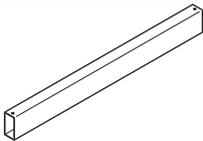
施工上のご注意

-  **警告** ●本製品の施工には専用の柱を使用してください。使用しない場合、反り・割れが生じる場合があります。
- 転落防止を目的とした防護柵や歩行補助を目的とした手すりとしては使用しないでください。思わぬ事故につながりケガをするおそれがあります。
-  **注意** ●本製品の強度基準を超えた条件下でのご使用は避けてください。
- 正しく施工・組付をするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 本製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 本製品の材質は硬質ポリスチレンフォームを使用しています。施工時、有機溶剤の塗装、接着剤を使用すると溶解するおそれがあります。塗材は水性弾性塗材、接着剤は当社規格品または、当社推奨品を使用してください。PSパネルは断熱性が高いため塗材が濃色の場合、直射日光で高温となり蓄熱水蒸気膨れが発生する場合があります。日光を避けるなど、高温にならないための養生を施して塗装をおこなってください。
- 硬質ポリスチレンフォーム材同士を接着する場合
[当社規格品] オプション接着剤セット
[当社推奨品] (変成シリコーン系接着剤) コニシ社 MPX-1・エフレックス/セメダイン社 PM525
- 硬質ポリスチレンフォーム材に石材等を接着する場合
[当社推奨品] セメダイン社 タイルエースPro/ニッタイ工業社 EY-21/コニシ社 エフレックス
※上記接着剤は弊社にて接着力を確認しております。
- 現場塗装仕上の場合、部材間に隙間や段差が生じる場合があります。この場合、コーキング材にて隙間や段差をなくしてから仕上塗装を行ってください。塗装割れや段差の原因になります。
- コーキング材は必ず変成シリコーン系ノンブリードタイプを使用してください。
- 当社プライマーを現場にて塗布する場合、気温5℃以下での施工は避けてください。
- できる限り施工前に太陽光に当てないでください。部材が反ったり伸縮する恐れがあります。
- 落としたり、物を当てたりしないでください。傷・へこみ・破損の原因となります。
- 車の排気ガスが直接当たる場所や、エアコンの室外機近くなど高温になる場所への設置はしないでください。変形や破損の原因になります。
- パネルを持つ際、汚れた手で触ると汚れが付いて落ちにくくなります。ご注意ください。
- 万が一、パネルに汚れ等が付いた場合は、中性洗剤を用いて柔らかいブラシ等で洗い流してください。
- 製品の特性上、本製品には色差・色ムラがあります。
- 柱ピッチは、800mm(W08の場合)・400mm(W04の場合)で施工してください。
- 現場貼り仕上用は生地(プライマー未塗装)の状態でお届けされます。
- 基礎部のコンクリートには、急結材や海砂を使用しないでください。柱等の腐食の原因になります。

INDEX

	〈現場貼り仕上用〉
INDEX	1
梱包明細表	1
1.組付前の確認及びパネルBの組付	2
1.口金ポスト(縦型)用パネルBの寸法とポスト取付前の寸法確認	2
2.口金ポスト(縦型)の取付範囲	2
2.口金ポスト(縦型)の組付	3~6
1.横棧(上・下)の孔加工	3
2.取付金具③の取付	3
3.横棧(下)の取付	3
4.補強材Cの取付	4
5.横棧(上)の取付	4
6.口金ポスト(縦型)用パネルB(上・下)の貼付け	5
7.口金ポスト(縦型)の取付	5
8.ポストとパネルBの隙間コーキング処理	6

梱包明細表〈現場貼り仕上用〉

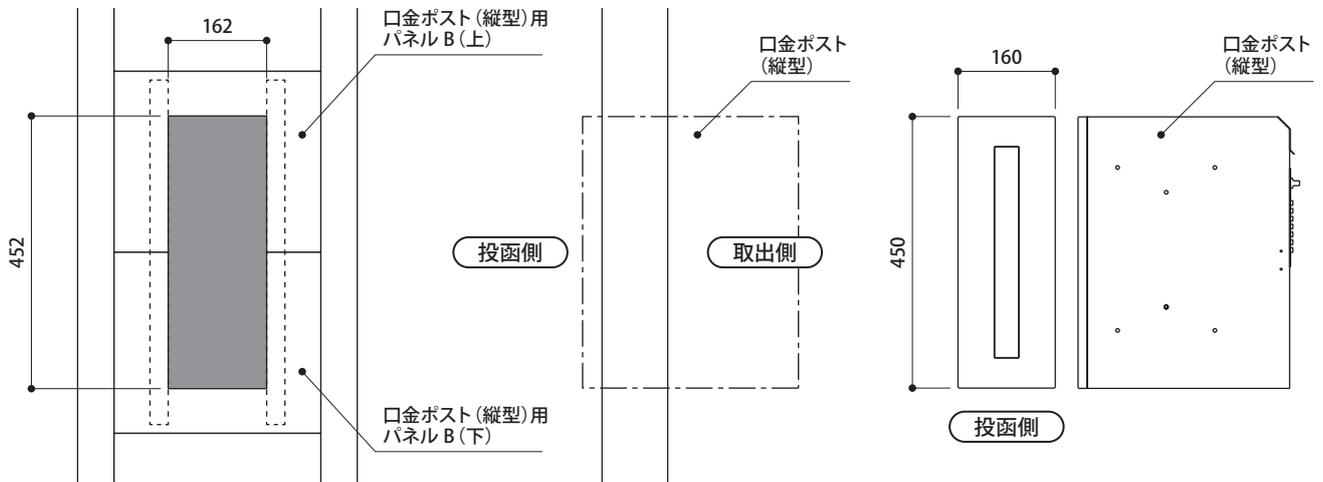
名称 部材・部品	略図	員数
口金ポスト(縦型)用パネルB(上・下) 現場貼り仕上用(目地無)		各2
補強材C		2
取付金具③		4
φ4×12トラス3種ネジ		4
M4×14特サラネジ		4
φ5×12トラス3種ネジ		4
取付説明書		1

1.組付前の確認及びパネルBの組付〈現場貼り仕上用〉

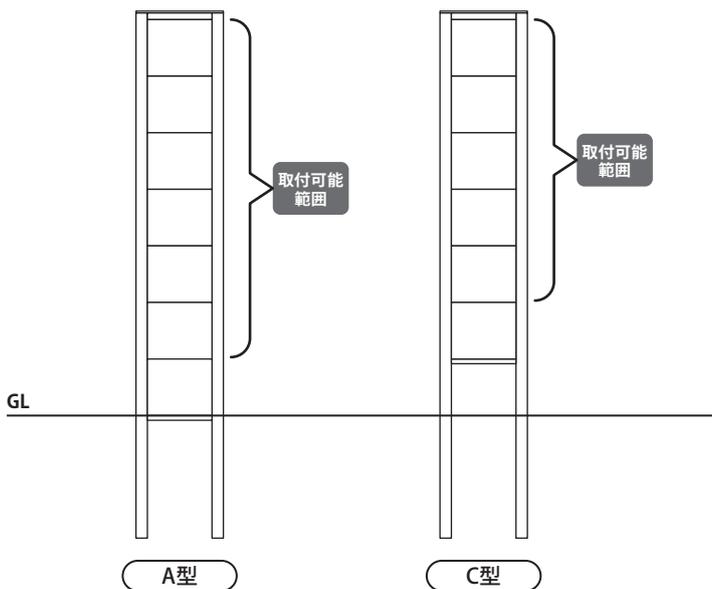
1.口金ポスト（縦型）用パネルBの寸法とポスト取付前の寸法確認

※開口寸法は162×452mmです。取り付け可能な口金ポスト（縦型）の口金寸法は、160×450mmです。

下図の口金ポスト（縦型）を参考にしてパネルBの開口部に取付ポストの口金部が挿入できるか、ポストの口金寸法を確認してください。



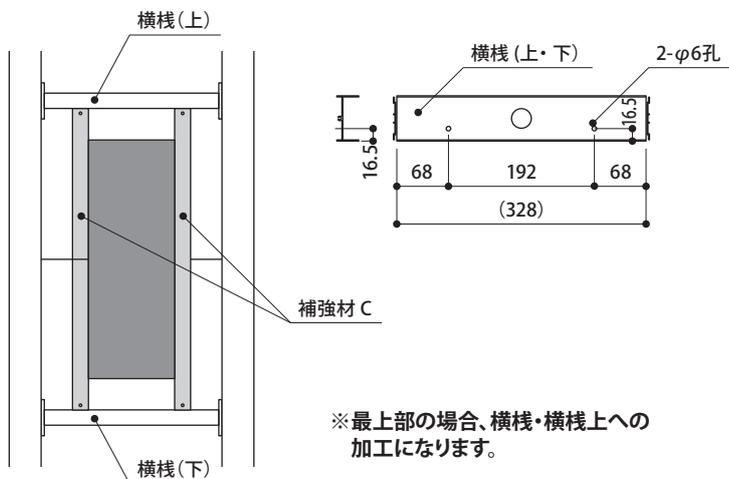
2.口金ポスト（縦型）の取付範囲



2.口金ポスト（縦型）の組付〈現場貼り仕上用〉

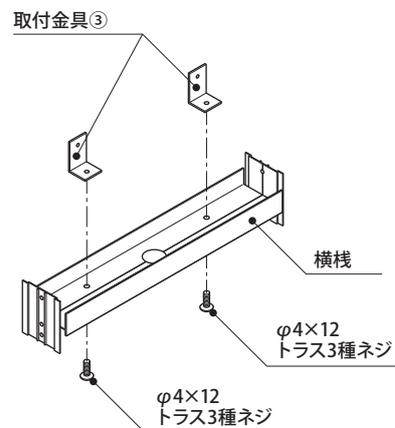
1.横棧（上・下）の孔加工

①口金ポスト（縦型）を取り付けるパネルBの下に使用する上下の横棧に、下図を参照にしてφ6の孔加工を施してください。



2.取付金具③の取付

①加工した上下の横棧に取付金具③を、φ4×12 トラス3種ネジで取り付けてください。

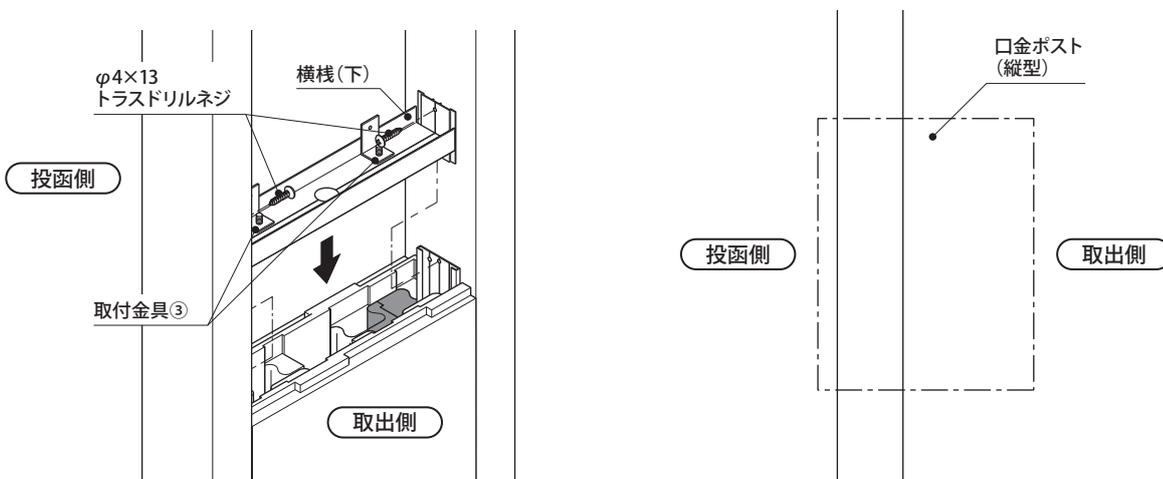


3.横棧（下）の取付

①横棧（下）を、φ4×13トラスドリルネジで柱に取り付けてください。

ご注意

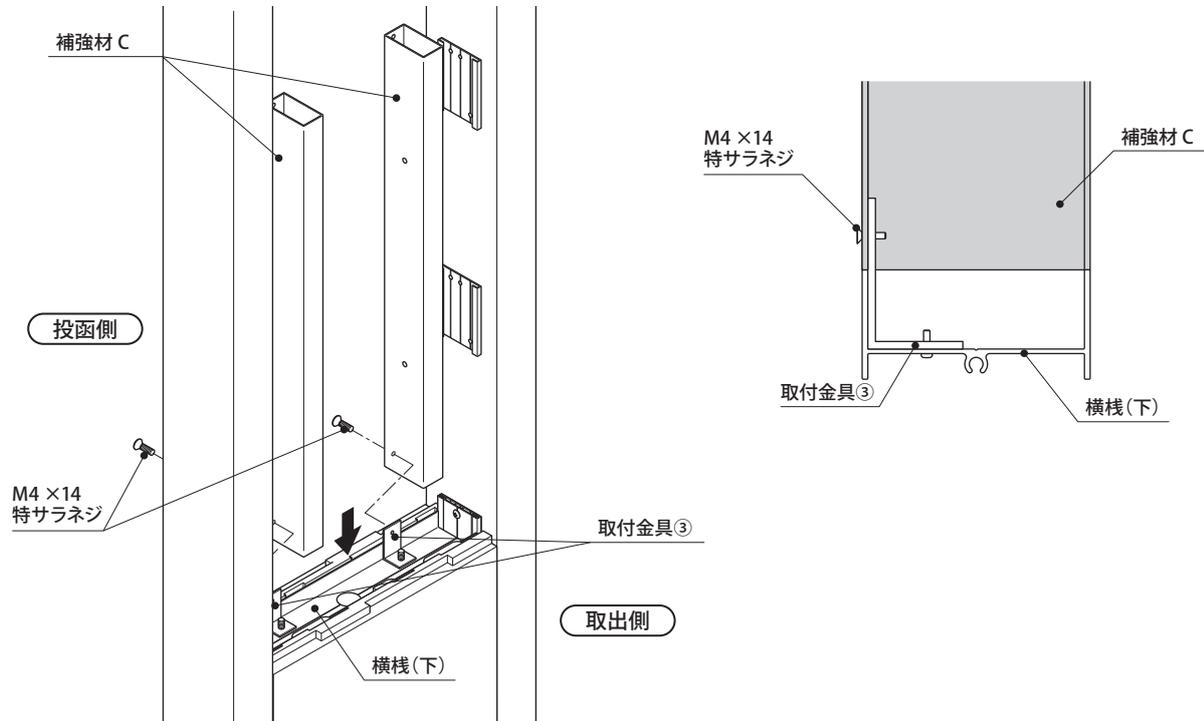
横棧の取り付けの際、ポストの方向に注意してください。



2.口金ポスト（縦型）の組付〈現場貼り仕上用〉

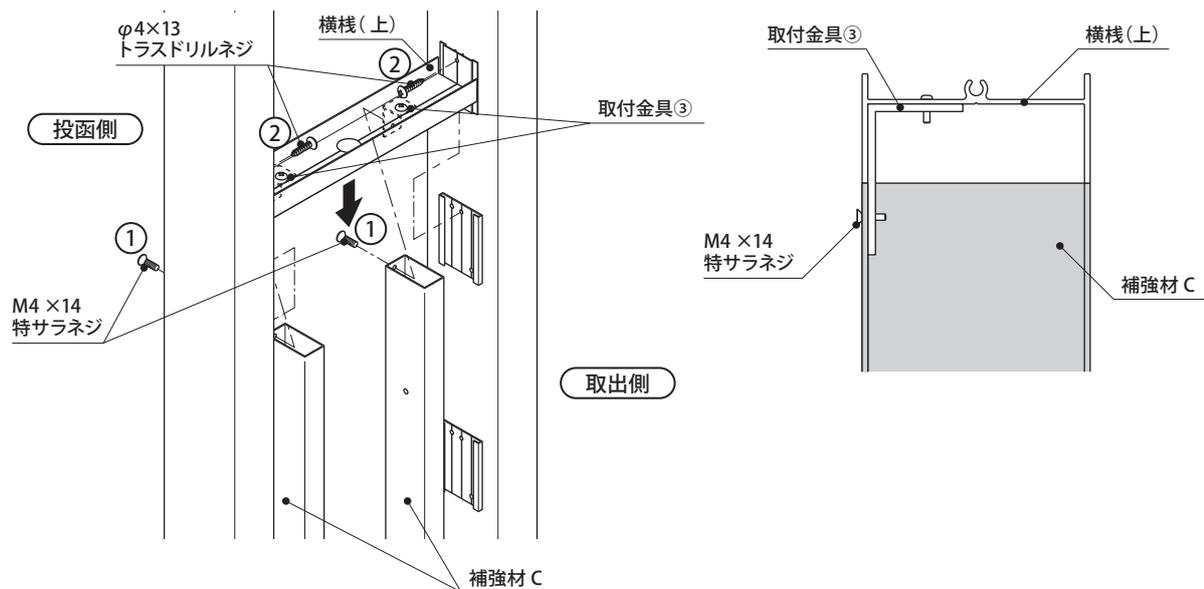
4.補強材Cの取付

- ①横棧（下）を組み付けた後、補強材Cをポスト取付孔を内側にして取付金具③を差し込み、 $\phi 4 \times 14$ 特サラネジで取り付けてください。



5.横棧（上）の取付

- ①横棧（上）の取付金具③を補強材Cに差し込み、 $\phi 4 \times 14$ 特サラネジで取り付けてください。
②その後、柱の横棧受けに加工を施した横棧（上）を、 $\phi 4 \times 13$ トラスドリルネジで取り付けてください。

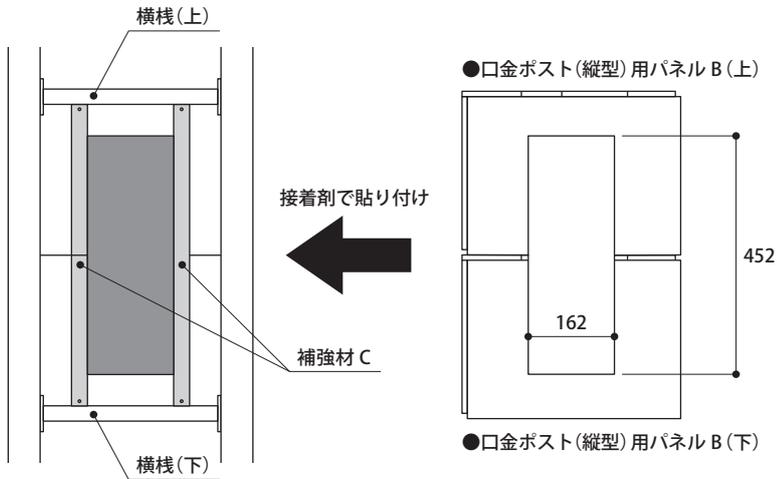


本図は、上から2段目以降に取り付けの場合です。
最上部に取り付けの場合、上の横棧は横棧上になります。

2.口金ポスト（縦型）の組付〈現場貼り仕上用〉

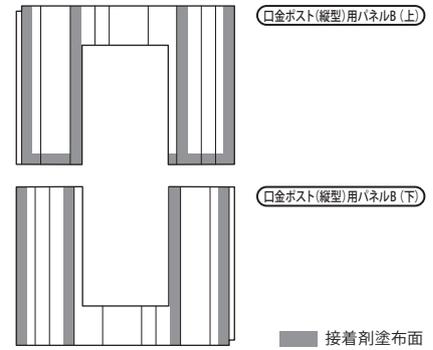
6.口金ポスト（縦型）用パネルB（上・下）の貼付け

- ①補強材Cと上下の横棧を組み付けた後、上下の口金ポスト（縦型）用パネルBを柱と補強材C及び、上下の口金ポスト（縦型）用パネルB接合部を接着剤で貼り付けてください。



●接着剤塗布場所について

接着剤は盛り上げて貼り付けてください。
薄く塗ると柱や補強材Cとの接着が弱くなります。

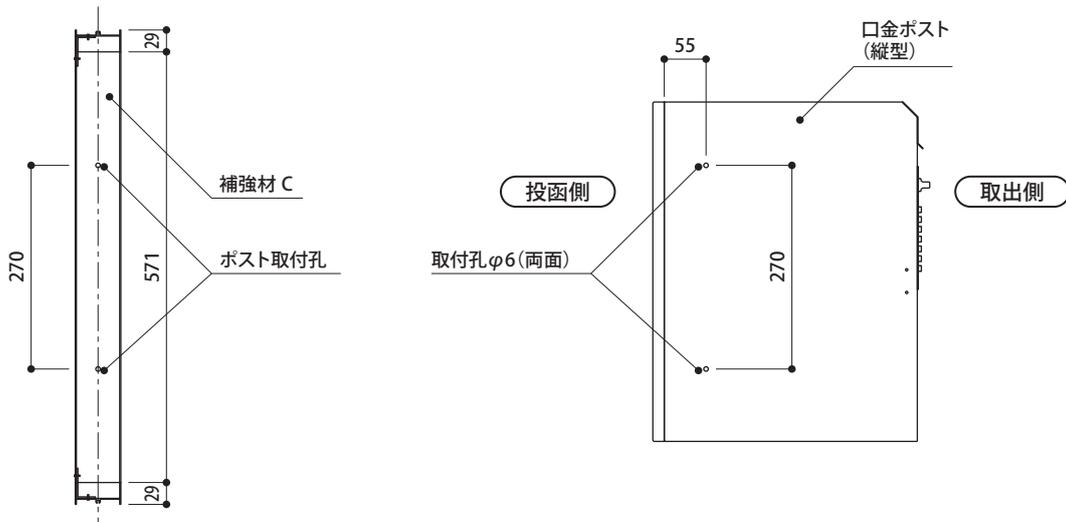


ご注意

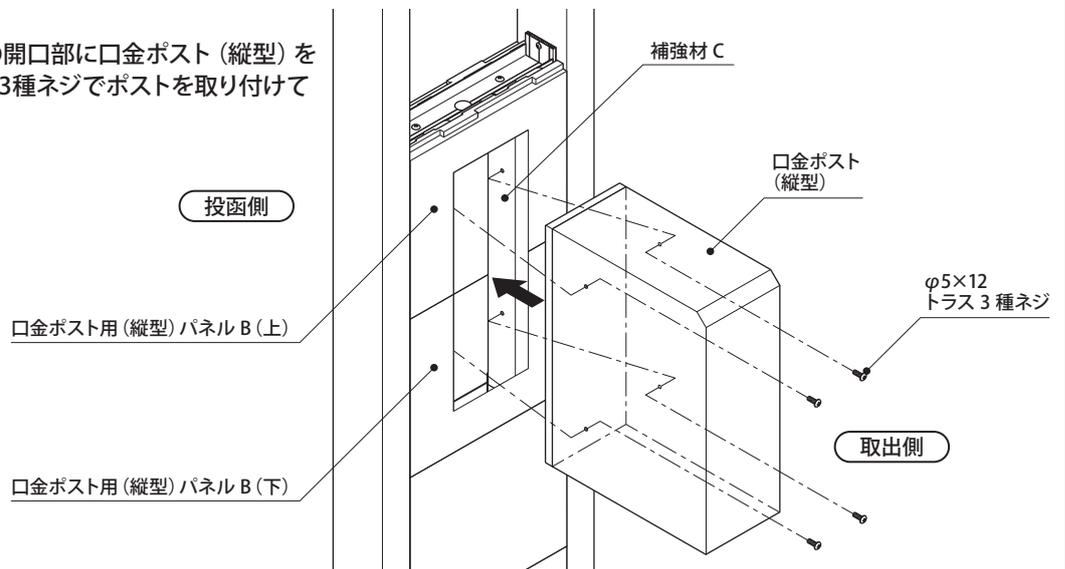
接着剤が表面にはみ出ないように注意してください。
はみ出した場合はすぐに拭き取ってください。

7.口金ポスト（縦型）の取付

- ①下図のように補強材Cの孔の寸法に合わせて、口金ポスト（縦型）の側面に $\phi 6$ の取付孔を両面4ヶ所あけてください。



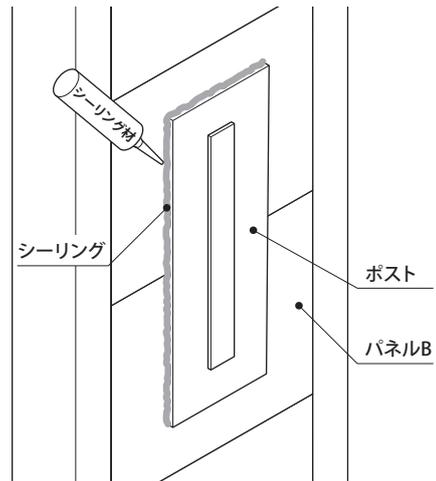
- ②右図のようにパネルの開口部に口金ポスト（縦型）を挿入し、 $\phi 5 \times 12$ トラス3種ネジでポストを取り付けてください。



2.口金ポスト（縦型）の組付〈現場貼り仕上用〉

8.ポストとパネルBの隙間コーキング処理

- ①取り付けたポストとパネルBの隙間は、シーリング材で塞いでください。
シーリング材には、変成シリコーン系ノンブリードタイプをご使用ください。マスキングテープ等を使用すると仕上がりもきれいになります。



取扱い店名